

取扱説明書

硫化水素対策仕様 薄型防噴流ギャラリー

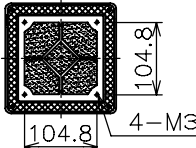
GTS-12W (CR) -RYU
GTS-12W (CR) -RYU-F1 (AC100Vファン付)
GTS-12W (CR) -RYU-F2 (AC200Vファン付)
GTS-12W (CR) -RYU-FTK1 (AC100Vファン+端子台付)
GTS-12W (CR) -RYU-FTK2 (AC200Vファン+端子台付)

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みになり、正しくご使用下さい。
また、この説明書は必ず保管しておいてください。

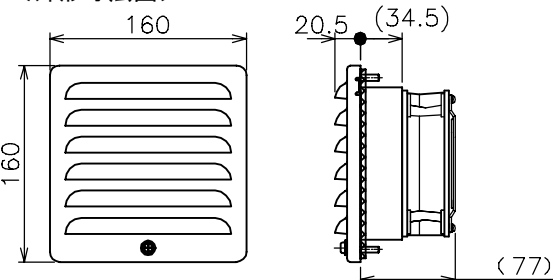
	警告	取り扱いを誤った場合に死亡または重症を負う可能性があることを示します。
	注意	取り扱いを誤った場合に中程度の障害や軽傷を負う可能性及び物的損害を被る可能性があることを示します。

※なお、“ 注意”に記す事項でも、場合によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

	警告
◎本品の故障が原因で、人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される環境では使用しないで下さい。	

	注意
◎定期的な点検を必ず行って下さい。 ◎製品は改造して使用しないで下さい。 ◎高温・高湿となる環境、塵埃やオイルミストが極度に多い環境下では、ご使用にならないで下さい。 ◎パネルカット寸法は下記指定寸法を必ず守って下さい。また、バリ・カエリ等無き様加工して下さい。 ◎硫化水素除去フィルターに強い衝撃を加えると、内部の活性炭の黒い粉が吹き出る場合がありますので、交換作業の際にはご注意ください。万一、活性炭の粉が付着した場合は拭き取って下さい。 ◎換気ファン駆動中は、硫化水素ガスの100%除去は難しくなります。 ◎ファン無モデルのフィルターケース裏面には 右図の様に120°角ファン（別売品）が取付可能な穴が施されておりますが、ファンは必ず排気用としてご使用願います。	
	
ファン取付時は排気専用	

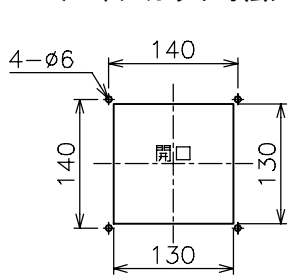
＜外形寸法図＞



特記事項

- ・IP保護等級・・・IP55
- ・換気口面積（アウタールーバー部）・・・60cm²（※注1）
- ・製品質量・・・815g（ファン無）・・・1410g（ファン付）、・・・1485g（ファン・端子台付）

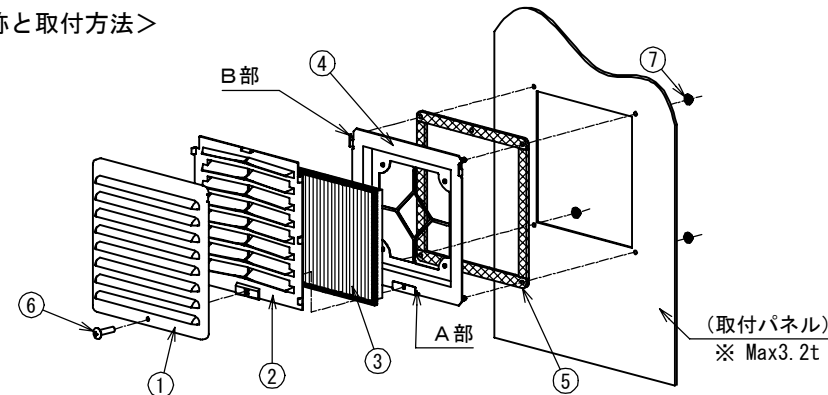
＜パネルカット寸法＞



注意

- ◎筐体など、本品を取り付ける面に反りや歪みがあるとき、またパッキンに劣化等が認められるときなどには所定の防水性能が得られない場合があります。そのような場合はシリコンなどによるコーキング処理をおすすめします。
- ◎ナット締付の際は各所均等なトルクで締め付けて下さい。推奨締付トルクは20kgf・cm(1.96N・m)です。
- ◎所定の防水性能を満足させるため、機器は地平面に対して垂直に、傾きの無いように取り付けて下さい。

＜各部の名称と取付方法＞



＜本体の組立＞

【④フィルターケース】に【③硫化水素対策フィルター】を挿入後、
【②インナールーバー】の下部を【④フィルターケース】のA部に押し込みます。

次に【①アウタールーバー】上部の左右側面にあるツメを
【④フィルターケース】のB部左右に引掛け、押し込んでから、
【⑥アウタールーバー取付ねじ】にて固定します。

次に【⑤防水パッキン】の4箇所の丸穴を
【④フィルターケース】裏面4箇所のスタッドボルト部に
合わせてから、【⑤防水パッキン】を奥まではめ込みます。

＜製品の取付＞

完成させた本体を適正にパネルカット加工された取付パネルに
はめこみ、裏面に突出している4箇所のスタッドボルトに
【⑦皿ばねナット】を用いて本体を固定します。

※パネルカットBの場合は取付穴が角穴のみである為、
別途押え枠をご購入頂き、取付パネル裏面にあてがってから
本体を固定する必要があります。

＜硫化水素除去フィルターの交換の目安＞

※1日あたり8時間換気相当として概算

【ファン無モデル】

外気の硫化水素濃度 0.1ppm場合 約1年
※前記に対し濃度X倍で、交換周期1/X倍
を目安に早目に交換して下さい。（最長3年）

【ファン付モデル】

外気の硫化水素濃度 0.1ppm場合 約9ヶ月
※前記に対し濃度X倍で、交換周期1/X倍
を目安に早目に交換して下さい。（最長3年）

※点検時の扉開閉や強制換気頻度が多い、硫化水素濃度が
高くなる場合には、早目の交換をお願いします。

部番	名 称	数量	材 質
①	アウタールーバー	1	SUS304 t1.5
②	インナールーバー	1	ポリプロピレン
③	硫化水素対策フィルター	1	ヤシガラ活性炭炭黒不織布
④	フィルターケース	1	SUS304 t1.2
⑤	防水パッキン	1	CRスポンジ t4
⑥	アウタールーバー取付ねじ	1	SUS(+)なべ 平W・H10W細込 M5x8
⑦	皿ばねナット	4	SUS M5

＜保守点検＞

当フィルターは洗浄等による再生はできません。

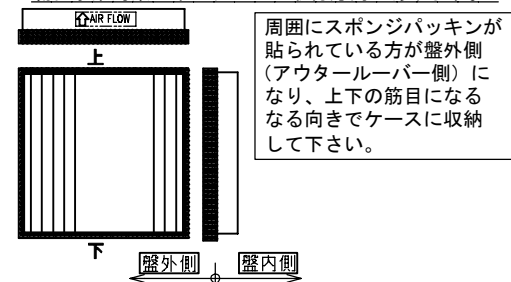
硫化水素除去性能を維持するため、周囲の硫化水素濃度
に応じた交換目安時期を目途に
硫化水素除去フィルターを定期的に交換して下さい。

硫化水素対策フィルター品番 GTS12-FRYU

●フィルター交換方法

【⑥アウタールーバー取付ねじ】（+ねじ）を外し、
【①アウタールーバー】と【②インナールーバー】を外すと
【③硫化水素対策フィルター】を取外す事ができます。

硫化水素対策フィルターには取付方向があります。



篠原電機株式会社

URL: <https://www.shinohara-elec.co.jp>
MAIL: info@shinohara-elec.co.jp

技術に関するお問合せは…技術開発室 TEL:06-4927-7676 FAX:06-6358-3720
出荷に関するお問合せは…淀川事業所 TEL:06-6472-0039 FAX:06-6472-7755

この製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。(25.02)
GTS-12W (CR) -RYU_rev.1